

学校だより



平沼

横浜市立平沼小学校

平成31年 4月 5日

Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.jp/school/es/hiranuma/>

新しい文化・時代を切り拓く子どもたち



校長 長谷川 絹子

平沼小学校の正門沿いには桜やパンジー、スノーポールなど色とりどりの花が咲き誇り、新年度の始まりを祝福しているようです。

「子どものよさがあふれるよい卒業式でした。」と来賓や保護者の方々から、お褒めの言葉をいただいた3月15日の卒業式。卒業証書授与では、卒業生一人ひとりが校長の目をしっかり見つめ、証書を堂々と受け取りました。力強さと希望に光るまなざしから、卒業に向けての確かな思いや6年間の小学校生活で学び培ってきた頼もしい姿があり、校長として1年間のかかわりでしたが誇らしく思いました。さらに、別れの言葉や歌を通して、自分たちを表現した姿は立派でしたし、感極まり涙する姿もいとおしく、実に感動的でした。また、在校生代表として参加し、主役の6年生を盛り上げ、厳粛な式を温かく支えてくれた5年生も立派でした。この新6年生を中心に今年度も充実した学校生活を創り上げ、盛り上げていってくれることと、大いに期待しています。

卒業生86名を中学校へ送り出し、今日新たに108名の1年生を迎え、626名の子どもたちとの平成31年度がスタートしました。

「人が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」

5月からの新元号が「令和」と決まりました。「初春令月、気淑風和…（初春の令月にして、気淑く風和らぎ…）」このすがすがしい新年度の始まりにふさわしく、一人一人の子どもが新たな気持ちで、自分らしく目標に向かって取り組んでほしいという想いと重なります。

もうすぐそこまで来ている空を飛ぶ車やオートバイ、キャッシュレスなど経験のない時代への不安感がありながらも、どんな社会、世界になるのだろうと期待感や夢は膨らみます。まだ見ぬ世界にひるむことなく、わくわくしながらしなやかにたくましく時代を切り拓いていく人になってほしいという願いをもち、子どもたちの育ちに寄り添っていきたいと思います。

残り1ヶ月の平成から令和の時代へと移り行く今年度、時代の変化を感じつつも学校教育の不易の価値を見据えて職員一同、取り組んでまいります。「平沼に生き、平沼で輝く子」がさらに輝きますよう、保護者・地域の皆様にも一層のご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。